第219回 全経簿記検定試験 上級 一商業簿記一 解 説

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問題1 連結会計

(単位：円)

Follow① 連結会計

1. 2X24年3月期

(1) 個別企業の仕訳

a P社（期中仕訳・売却）

(借)	減価償却累計額	1,000,000	(貸)	備 品	5,000,000
(〃)	関係会社未収入金	3,520,000	(〃)	仮受消費税等	320,000
(〃)	固定資産売却損益	800,000			

(注1) 減価償却累計額：5,000,000円（取得原価）÷10年（耐用年数）×2年（経過年数）=1,000,000円

(注2) 仮受消費税等：3,200,000円（売却価額）×10%（消費税率）=320,000円

(注3) 関係会社未収入金：3,200,000円（売却価額）+320,000円（消費税額）=3,520,000円

(注4) 固定資産売却損益：3,200,000円（売却価額）-4,000,000円（売却原価）=△800,000円

b S社

イ 期中仕訳（取得）

(借)	備 品	3,200,000	(貸)	関係会社未払金	3,520,000
(〃)	仮払消費税等	320,000			

(注1) 仮払消費税等：3,200,000円（取得原価）×10%（消費税率）=320,000円

(注2) 関係会社未払金：3,200,000円（取得原価）+320,000円（消費税額）=3,520,000円

ロ 整理仕訳

(借)	減価償却費	400,000	(貸)	減価償却累計額	400,000
-----	-------	---------	-----	---------	---------

(注) 減価償却費：3,200,000円（取得原価）÷8年（耐用年数）=400,000円

(2) 連結調整

a 未実現損益の消去

備 品	1,800,000	減価償却累計額	1,000,000
		固定資産売却損益	800,000
法人税等調整額	240,000	繰延税金負債	240,000

(注1) 備品：1,000,000円（減価償却累計額）+800,000円（売却損益）=1,800,000円

(注2) 税効果：800,000円（売却損益）×30%（法定実効税率）=240,000円

b 未実現損益の戻入（減価償却を通じて実現）

減価償却費	100,000	減価償却累計額	100,000
繰延税金負債	30,000	法人税等調整額	30,000

(注1) 減価償却費：800,000円（未実現損益）÷8年（耐用年数）=100,000円

(注2) 税効果：100,000円（実現）×30%（法定実効税率）=30,000円

2. 2X25年3月期

(1) 個別企業の仕訳 (S社)

a 期中仕訳 (売却)

(借)	減価償却累計額	400,000	(貸)	備品	3,200,000
(〃)	減価償却費	200,000	(〃)	仮受消費税等	270,000
(〃)	未収入金	2,970,000	(〃)	固定資産売却損益	100,000

(注1) 減価償却累計額：400,000円 (2X24年3月期計上額)

(注2) 減価償却費：3,200,000円 (取得原価) ÷ 8年 (耐用年数) × 6/12 (2X24年4月～2X24年9月) = 200,000円

(注3) 仮受消費税等：2,700,000円 (売却価額) × 10% (消費税率) = 270,000円

(注4) 未収入金：2,700,000円 (売却価額) + 270,000円 (消費税額) = 2,970,000円

(注5) 固定資産売却損益：2,700,000円 (売却価額) - 2,600,000円 (売却原価) = 100,000円

(2) 連結調整

a 開始仕訳 (上記1. (2)参照)

備品	1,800,000	減価償却累計額	1,100,000
		繰延税金負債	210,000
		利益剰余金	490,000

b 期中の調整仕訳

イ 未実現損益の戻入

減価償却費	50,000	減価償却累計額	50,000
繰延税金負債	15,000	法人税等調整額	15,000

(注1) 減価償却費：800,000円 (未実現損益) ÷ 8年 (耐用年数) × 6/12 (2X24年4月～2X24年9月) = 50,000円

(注2) 税効果：50,000円 (実現) × 30% (法定実効税率) = 15,000円

ロ 売却損益に係る連結調整

減価償却累計額	1,150,000	備品	1,800,000
固定資産売却損益	650,000		
繰延税金負債	195,000	法人税等調整額	195,000

(注1) 備品：1,800,000円 (開始仕訳)

(注2) 減価償却累計額：1,100,000円 (開始仕訳) + 50,000円 (実現) = 1,150,000円

(注3) 固定資産売却損益：1,800,000円 (備品) - 1,150,000円 (減価償却累計額) = 650,000円

(注4) 税効果：650,000円 (売却損益) × 30% (法定実効税率) = 195,000円

問題2 総合問題

(単位：円)

Follow① 商品について

1. 委託販売

(1) 委託販売高の計上

(借)	積送売掛金	34,100	(貸)	売上	35,000
(〃)	その他の営業費用	4,000	(〃)	仮受消費税等	3,500
(〃)	仮払消費税等	400			

(注1) その他の営業費用：500円(引取運賃) + 3,500円(販売手数料) = 4,000円

(注2) 仮受消費税等：35,000円(委託販売高) × 10%(消費税率) = 3,500円

(注3) 仮払消費税等：4,000円(その他の営業費用) × 10%(消費税率) = 400円

(3) 売上原価の算定

(借)	売上原価	25,600	(貸)	積送品	25,600
-----	------	--------	-----	-----	--------

2. 修正項目

(1) 売上高の計上

(借)	仮受金	11,000	(貸)	売上	10,000
			(〃)	仮受消費税等	1,000

(注) 売上：11,000円(消費税込販売高) ÷ 1.1(消費税率) = 10,000円

(2) 売上原価の算定

(借)	売上原価	7,000	(貸)	商品	7,000
-----	------	-------	-----	----	-------

3. 解答の金額

- ◇ 売上：3,500,000円(決算整理前残高試算表(以下、「前T/B」)・売上) + 35,000円(委託販売) + 10,000円(修正項目) = 3,545,000円
- ◇ 売上原価：2,700,000円(前T/B・売上原価) + 25,600円(積送品原価) + 7,000円(修正項目) = 2,732,600円
- ◇ その他の営業費用：150,000円(前T/B・その他の営業費用) + 4,000円(委託販売) = 154,000円

Follow② 期末売上債権について

1. 貸倒引当金の設定

(1) 平均貸倒実績率の算定

a 過去の貸倒実績

	2X22年3月期	2X23年3月期	2X24年3月期	2X25年3月期
期中貸倒実績額	10,000円	6,600円	7,840円	7,920円
期末債権残高	600,000円	560,000円	720,000円	638,900円

b 2X22年3月期末債権残高に係る実績率

6,600円(2X23年3月期貸倒実績額) ÷ 600,000円(2X22年3月期末債権残高) × 100 = 1.1%

- c 2X23年3月期末債権残高に係る実積率
 $7,840 \text{ 円 (2X24年3月期貸倒実績額)} \div 560,000 \text{ 円 (2X23年3月期末債権残高)} \times 100 = 1.4\%$
- d 2X24年3月期末債権残高に係る実積率
 $7,920 \text{ 円 (2X25年3月期貸倒実績額)} \div 720,000 \text{ 円 (2X24年3月期末債権残高)} \times 100 = 1.1\%$
- e 平均貸倒実績率の算定
 $(b + c + d) \div 3 \text{ 年 (過去3年の平均)} = 1.2\%$

(2) 貸倒引当金の設定

(借)	貸倒引当金繰入	6,876	(貸)	貸倒引当金	6,876
-----	---------	-------	-----	-------	-------

(注1) 貸倒引当金： $\{638,900 \text{ 円 (前T/B・売掛金)} + 34,100 \text{ 円 (積送売掛金)}\} \times 1.2\%$ (平均貸倒実績率)
 $= 8,076 \text{ 円}$

(注2) 貸倒引当金繰入： $8,076 \text{ 円 (貸倒引当金)} - 1,200 \text{ 円 (前T/B・貸倒引当金)} = 6,876 \text{ 円}$

2. 解答の金額

- ◇ 貸倒引当金： $1,200 \text{ 円 (前T/B)} + 6,876 \text{ 円 (繰入額)} = 8,076 \text{ 円}$

Follow③ 外貨建取引について

1. 為替予約

(1) 直先差額の配分

(借)	為替差損益	300	(貸)	為替予約差額	300
-----	-------	-----	-----	--------	-----

(注) 為替差損益： $750 \text{ 千円 (前T/B・為替予約差額)} \times 2 \text{ (2X25年2月~2X25年3月)} / 5 \text{ (2X25年2月~2X25年6月)}$
 $= 300 \text{ 円}$

2. 解答の金額

- ◇ 為替差損益： $1,500 \text{ 円 (前T/B・為替差損益)} + 300 \text{ 円 (直先差額の配分)} = 1,800 \text{ 円}$
- ◇ 為替予約差額： $750 \text{ 円 (前T/B・為替予約差額)} - 300 \text{ 円 (直先差額の配分)} = 450 \text{ 円}$

Follow④ 有価証券について

1. その他有価証券

(1) 利息の見越

(借)	未収利息	750	(貸)	受取利息	750
-----	------	-----	-----	------	-----

(注) 未収利息： $100,000 \text{ 円 (額面金額)} \times 1.8\%$ (表面利率) $\times 5/12 \text{ (2X24年11月~2X25年3月)} = 750 \text{ 円}$

(2) 時価評価 (ヘッジ対象)

(借)	その他有価証券評価差額金	6,000	(貸)	その他有価証券	6,000
-----	--------------	-------	-----	---------	-------

(注) その他有価証券評価差額金： $94,000 \text{ 円 (時価)} - 100,000 \text{ 円 (前T/B・その他有価証券)} = \Delta 6,000 \text{ 円}$

(3) ヘッジ会計 (ヘッジ手段)

(借)	先物取引差金	5,000	(貸)	繰延先物損益	5,000
-----	--------	-------	-----	--------	-------

(注) 繰延先物損益： $\{ @98 \text{ 円 (取引時先物相場)} - @93 \text{ 円 (期末先物相場)} \} \times 1,000 \text{ 口 (取得口数)} = 5,000 \text{ 円}$

2. 解答の金額

- ◇ 受取利息：900 円（前T/B・受取利息）＋750 円（未収利息）＝1,650 円
- ◇ その他有価証券：100,000 円（前T/B・その他有価証券）－6,000 円（時価評価差額）＝94,000 円

Follow⑤ 商品について

1. 商品の評価

(1) 商品Rについて

(借)	商品評価損	2,100	(貸)	商品	2,100
-----	-------	-------	-----	----	-------

(注) 商品評価損：140 個（期末在庫数量）× { @150 円（帳簿価格）－@135 円（正味売却価格） } =2,100 円

(2) 商品Sについて

(借)	商品評価損	1,500	(貸)	商品	1,500
-----	-------	-------	-----	----	-------

(注1) 単価計算

イ 期首S商品棚卸高：100 個（期首在庫数量）× @380 円（帳簿価格）＝38,000 円

ロ 当期S商品受入高：200 個（受入数量）× @350 円（受入単価）＝70,000 円

ハ 単価：{ 38,000 円（期首商品棚卸高）＋70,000 円（当期商品受入高） } ÷ 300 個（総数量）＝360 円

(注2) 商品評価損：150 個（在庫数量）× { @360 円（単価）－@350 円（正味売却価格） } =1,500 円

2. 解答の金額

- ◇ 商品評価損：2,100 円（商品R評価損）＋1,500 円（商品S評価損）＝3,600 円
- ◇ 商品：500,000 円（前T/B・商品）－7,000 円（修正項目）－3,600 円（商品評価損）＝489,400 円

Follow⑥ 有形固定資産について

1. 建物

(1) 資産除去債務

a 未処理事項

(借)	建物	178,320	(貸)	資産除去債務	178,320
-----	----	---------	-----	--------	---------

(注) 資産除去債務：240,000 円（撤去費用）× 0.743（現価係数）＝178,320 円

b 整理仕訳

(借)	資産除去債務調整額	3,566	(貸)	資産除去債務	3,566
-----	-----------	-------	-----	--------	-------

(注) 資産除去債務調整額：178,320 円（資産除去債務）× 2%（割引率）≒3,566 円

(2) 減価償却費

a 当期首に完成した倉庫に係る減価償却

(借)	減価償却費	65,221	(貸)	建物減価償却累計額	65,221
-----	-------	--------	-----	-----------	--------

(注) 減価償却費：978,320 円（取得原価）÷ 15 年（耐用年数）≒65,221 円

b その他の建物に係る減価償却

(借)	減 価 償 却 費	40,000	(貸)	建 物 減 価 償 却 累 計 額	40,000
-----	-----------	--------	-----	-------------------	--------

(注1) その他の建物の取得原価：2,000,000円（前T/B・建物）－800,000円（期首に完成した倉庫）
 =1,200,000円

(注2) 減価償却費：1,200,000円（取得原価）÷30年（耐用年数）=40,000円

2. 備品

(借)	減 価 償 却 費	176,000	(貸)	備 品 減 価 償 却 累 計 額	176,000
-----	-----------	---------	-----	-------------------	---------

(注1) 償却率の算定：1÷5年（耐用年数）×200%（200%定率法）=0.4

(注2) 減価償却費：{600,000円（前T/B・備品）－160,000円（前T/B・備品減価償却累計額）}×0.4（償却率）
 =176,000円

3. 解答の金額

- ◇ 減価償却費：65,221円（完成した倉庫の減価償却費）＋40,000円（その他の建物の減価償却費）＋176,000円（備品の減価償却費）=281,221円
- ◇ 建物：2,000,000円（前T/B・建物）＋178,320円（資産除去債務）=2,178,320円
- ◇ 建物減価償却累計額：140,000円（前T/B・建物減価償却累計額）＋65,221円（完成した倉庫に係る減価償却費）＋40,000円（その他の建物に係る減価償却費）=245,221円
- ◇ 備品減価償却累計額：160,000円（前T/B・備品減価償却累計額）＋176,000円（備品に係る減価償却費）=336,000円
- ◇ 資産除去債務：178,320円（未処理）＋3,566円（調整額）=181,886円

Follow⑦ 社債について

1. 社債

(1) 社債利息の計上

(借)	社 債 利 息	8,444	(貸)	社 債	944
			(〃)	未 払 社 債 利 息	7,500

a 償却原価法の計算

イ クーポン利息

1,000,000円（額面金額）×3%（表面利率）×3/12（2X25年1月～2X25年3月）=7,500円

ロ 市場の金利

981,856（前T/B・社債）×3.44%（実効利率）×3/12（2X25年1月～2X25年3月）≒8,444円

ハ 償却原価法

8,444円（市場の金利）－7,500円（クーポン利息）=944円

b 未払社債利息：1,000,000円（額面金額）×3%（表面利率）×3/12（2X25年1月～2X25年3月）=7,500円

2. 解答の金額

- ◇ 社債利息：16,856円（前T/B・社債利息）＋8,444円（社債利息の計上）=25,300円
- ◇ 社債：981,856円（前T/B・社債）＋944円（償却原価法）=982,800円

Follow⑧ 支払地代について

1. 支払地代

(1) 支払地代の繰延

(借)	前払地代	6,000	(貸)	支払地代	6,000
-----	------	-------	-----	------	-------

(注) 前払地代：30,000円 (前T/B・支払地代) × 3 (2X25年4月～2X25年6月) / 15 (2X24年4月～2X25年6月) = 6,000円

2. 解答の金額

◇ 支払地代：30,000円 (前T/B・支払地代) - 6,000円 (繰延) = 24,000円

Follow⑨ 税金について

1. 未払消費税等

(借)	仮受消費税等	354,500	(貸)	仮払消費税等	260,400
			(〃)	未払消費税等	94,100

(注1) 仮受消費税等：350,000円 (前T/B) + 3,500円 (委託販売) + 1,000円 (修正項目) = 354,500円

(注2) 仮払消費税等：260,000円 (前T/B) + 400円 (委託販売) = 260,400円

(注3) 未払消費税等：354,500円 (仮受消費税等) - 260,400円 (仮払消費税等) = 94,100円

2. 法人税、住民税及び事業税の計上

(借)	法人税、住民税及び事業税	60,000	(貸)	仮払法人税等	25,000
			(〃)	未払法人税等	35,000

(注) 未払法人税等：60,000円 (法人税、住民税及び事業税) - 25,000円 (前T/B・仮払法人税等) = 35,000円